

# 視聴履歴データを活用したサービスに係る意識調査（報告）

---

2016.11.24

視聴者プライバシー保護WG

一般社団法人  
日本ケーブルテレビ連盟

# 調査内容概要

## 調査目的

「視聴履歴」を活用したサービスの受容性を把握すること

## 調査手法

インターネット調査（調査会社に登録されている回答者にメール周知し、専用サイトでの回答を促す）

## 調査対象者

全国に居住する15～69歳の男女 かつ CATV有料多チャンネル放送サービス加入者

## サンプル数

1,050 s

	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳
男性	39	59	76	143	117	123
女性		57	77	149	107	104

ウェイトバック集計後のサンプル母数

10代50サンプル、20～60代男女別  
100サンプルをベースとし、「CATV有料多チャンネル放送サービス加入者」（ACR/ex2016）の年代別構成比に基づきウェイトバック集計を実施

## 調査期間

2016年10月28日（金）～10月30日（日）

## 調査実施機関

株式会社ビデオサーチ

## 調査について

**ケーブルテレビ用STBにて視聴履歴データを含む、機器データの取得およびサービス提供元への提供が可能な旨を説明し、お客さま説明・同意取得を行った上で、視聴履歴データを活用した以下のサービス例に対する興味度、利用意向について調査。**

### ①「オススメ番組」表示サービス（番組リコmendサービス）

視聴履歴情報に基づき、嗜好傾向が伺われる番組・コンテンツをTV端末等に表示。

### ②「イベント・プレゼント・チケット情報表示サービス」

視聴履歴データとイベント等の情報をマッチングさせ、嗜好傾向が高いイベント等の情報表示・応募を可能とする

### ③「ポイント・クーポン」サービス

視聴履歴データに基づき、特定番組の視聴を行うと自動的にポイントを付与。

### ④「お買い物情報」サービス

視聴した番組等で紹介された商品情報を確認もしくは端末経由で購買可能とする。

### ⑤「見守り」サービス

機器の動作状態情報から在宅状況の遠隔確認や電源OFF

## 調査冒頭での調査対象者への「視聴履歴」取得に関する説明文

ケーブルテレビのケーブルテレビサービスではセットトップボックス（STB）と呼ばれる端末を介して、各種放送コンテンツの視聴や関連サービスをご利用いただいております。

最近のSTBには放送番組を受信して視聴するだけでなく、視聴履歴や機器操作および機器状態に関するデータを機器内に保持し、サービス提供元に返す機能を有しているSTBがあります。

お客さまのご理解・同意を得ることを前提として、これらの情報を取得・利用させていただくことで、次のページ以降の設問にあるような新たなサービス（イメージ）を実現することが可能となります。

※ご紹介するサービス内容はあくまでもサービス例であり、確定したサービス内容ではありません。

これからの設問はそれらの新サービスに関する質問となります。

# 調査対象サービス例①「オススメ番組情報」表示サービス

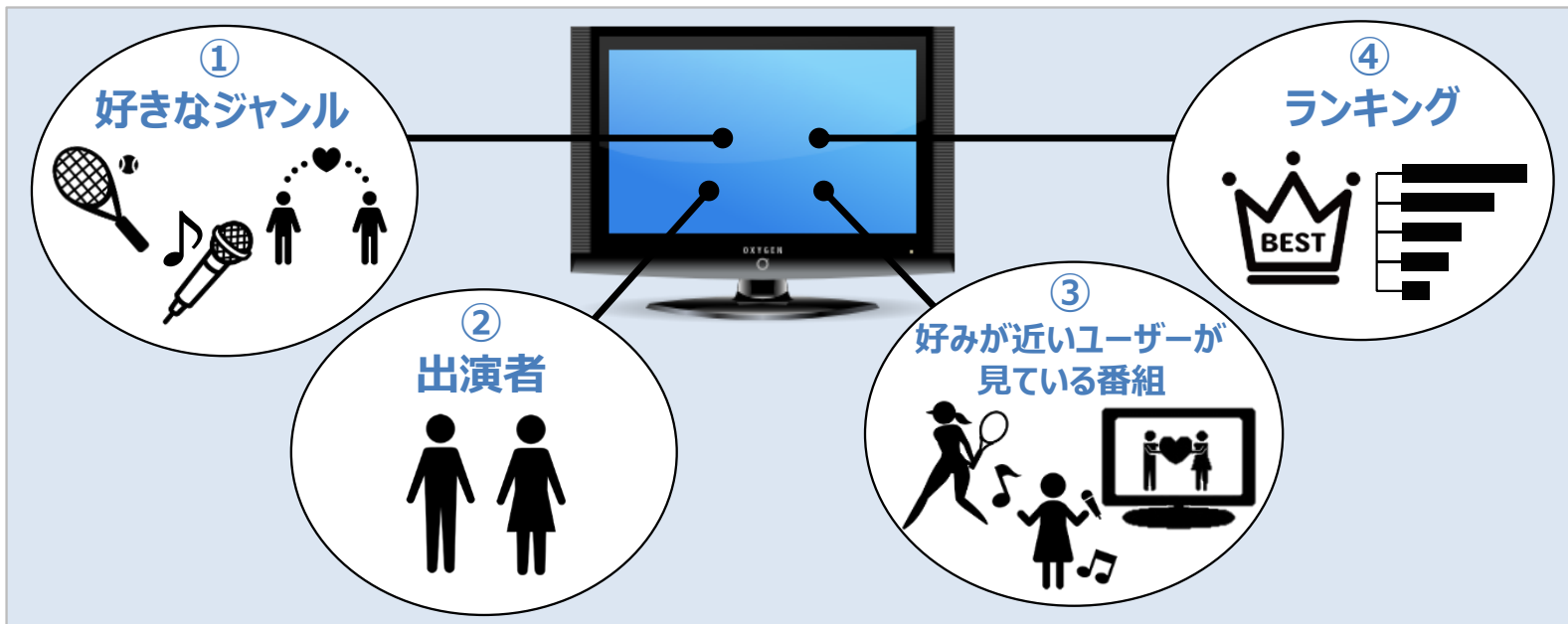
## 「オススメ番組情報」表示サービス

お客様の好みに応じて、平日・休日別／時間帯別などに以下のようなオススメ番組を表示するサービス例です。

- ① 「好きなジャンル」のまだ見ていない番組・録画予約されていない番組
- ② 「よくチェックしている出演者」のまだ見ていない番組・録画予約されていない番組
- ③ 自分と似た好みのユーザーが見ている・録画予約している番組
- ④ 全ユーザーの人気番組ランキング

表示された番組は、そのまま視聴・録画予約・自動録画登録をすることが可能で、「番組の見逃し防止」「検索の手間を解消」「知らなかった番組との出会い」などに役立つサービスです。

お客様の視聴履歴データと各種情報をマッチングさせて、情報提供(リコメンド)するサービスイメージです。

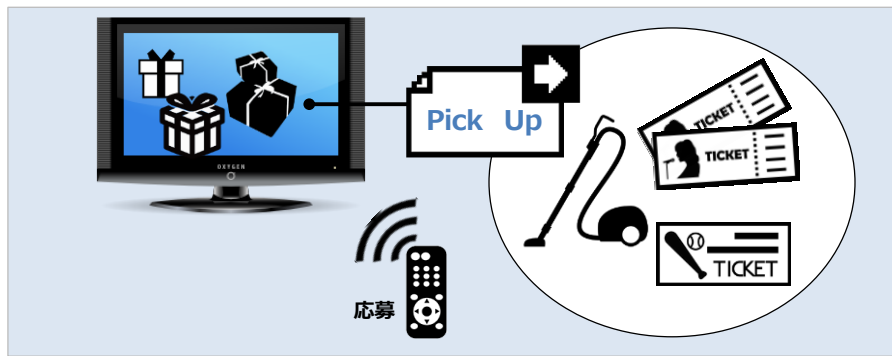


# 調査対象サービス例イメージ ②～⑤

## 「オススメのイベント・プレゼント・チケット情報」表示サービス

お客様の趣味・興味に応じた「イベント・プレゼント・チケット情報」を提供するサービス例です。たくさんの情報の中から、興味のある情報だけが表示されるため、「番組情報以外の興味のある情報」を簡単に知ることができるようなサービスです。

多種多様なイベント・プレゼント情報の中からお客様の視聴履歴データを基に絞り込んだ情報を提供するサービスイメージです。



## 「ポイント・クーポン」サービス

番組を見るだけで、勝手にポイントが「貯まる」もらえるようなお得なサービス例です。

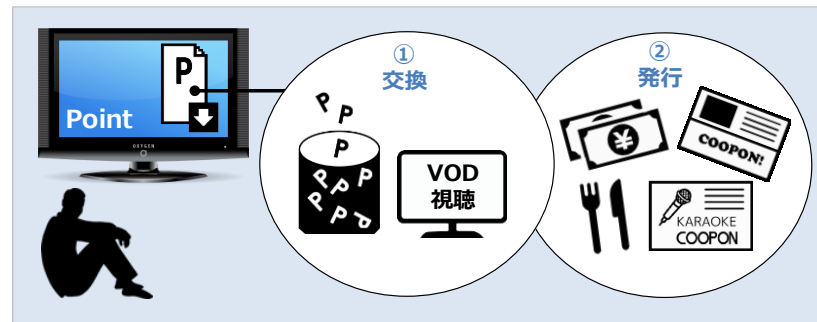
番組(VODサービス\*含む)を視聴すると、

- ① ポイントが自動で貯まっていき、貯まったポイントは各種ポイントとの交換や、契約しているケーブルテレビのサービス(VOD視聴など)に利用可能。
- ② 各種サービスのクーポンが発行される。

お客様の視聴履歴データを基に視聴コンテンツ等に応じたポイントを自動的に付与するサービス

イメージです。

\*ビデオ・オン・デマンド サービス:見たい時に見たい番組が視聴できるサービス

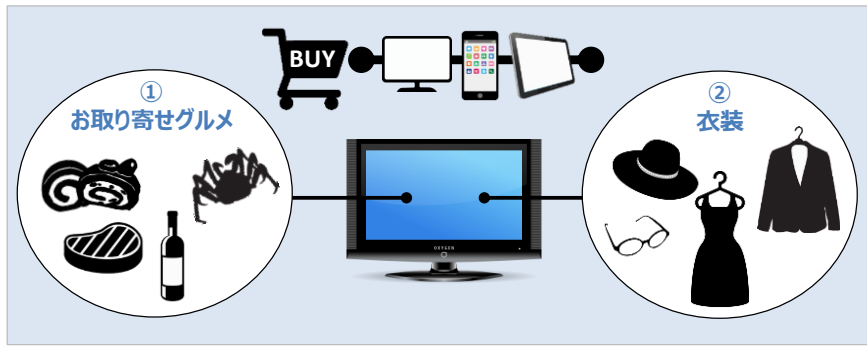


## 「お買い物情報」サービス

テレビを視聴していて気になったものを、簡単に購入することができるサービス例です。

- ① 視聴した旅行・情報番組の中で紹介のあった「お取り寄せグルメ」を、テレビ/スマートフォン/タブレットから購入が可能。
- ② 視聴した番組の中で出演者が着用していた気になる「衣装」を、テレビ/スマートフォン/タブレットから購入が可能。

お客様の視聴履歴データと放送番組からの情報を基にしたサービスイメージです。

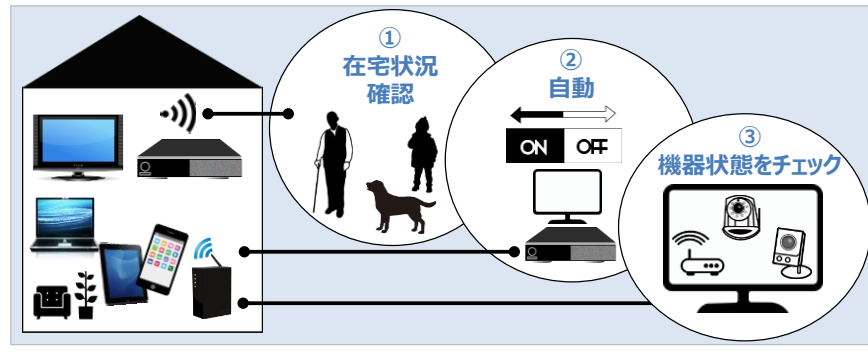


## 「見守り(機器モニタリング)関連」サービス

STB(セットトップボックス)の状態情報を活用したサービス例です。

- ① STB(セットトップボックス)やSTBに接続されたTVの電源状態をみて、在宅状況を遠隔確認(見守り機能)
- ② STB(セットトップボックス)やSTBに接続されたTVの電源状態をみて、STBの電源を自動的にOFFにする(節電機能)
- ③ STB(セットトップボックス)に接続された録画用ハードディスクの利用状況を見て、残量に応じたお知らせメッセージが届き、ハードディスクの追加購入も可能

\*自宅内の複数の機器をネットワークで繋いで、さまざまなデータをやり取りする仕組み



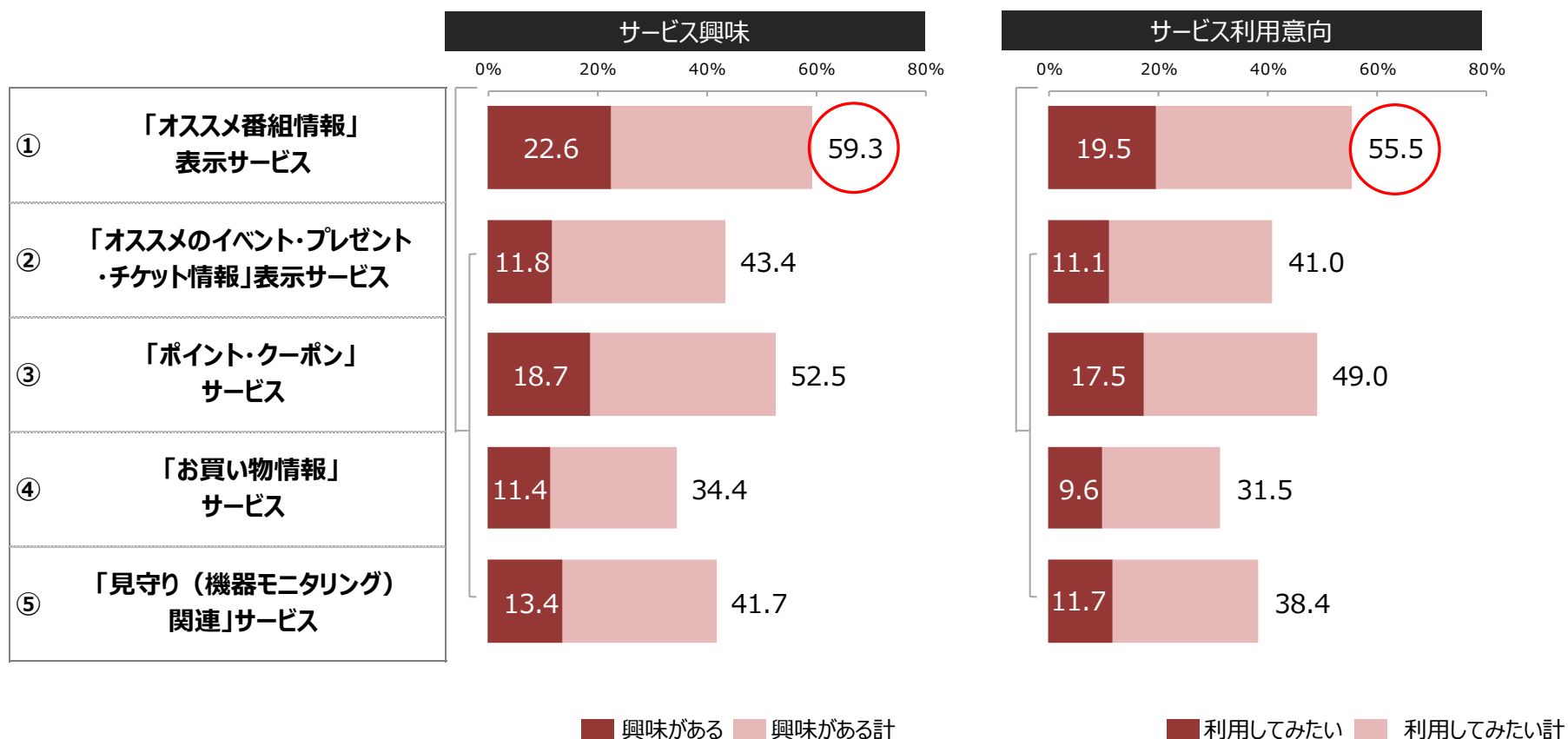
# 調査結果(まとめ)

□ いずれのサービス例においても3割を超えるスコアを獲得しており、一定の需要性がある。

□ 「オススメ番組情報」表示サービスへの興味度は59%、利用意向は56%。

CATV加入者の6割が「リコメンドサービス」へ興味がある・利用したいと回答しており、受容性は非常に高い。

N=1050 (全数 WB後)



※興味がある計 = 興味がある + まあ興味がある / 利用してみたい計 = 利用してみたい + まあ利用してみたい

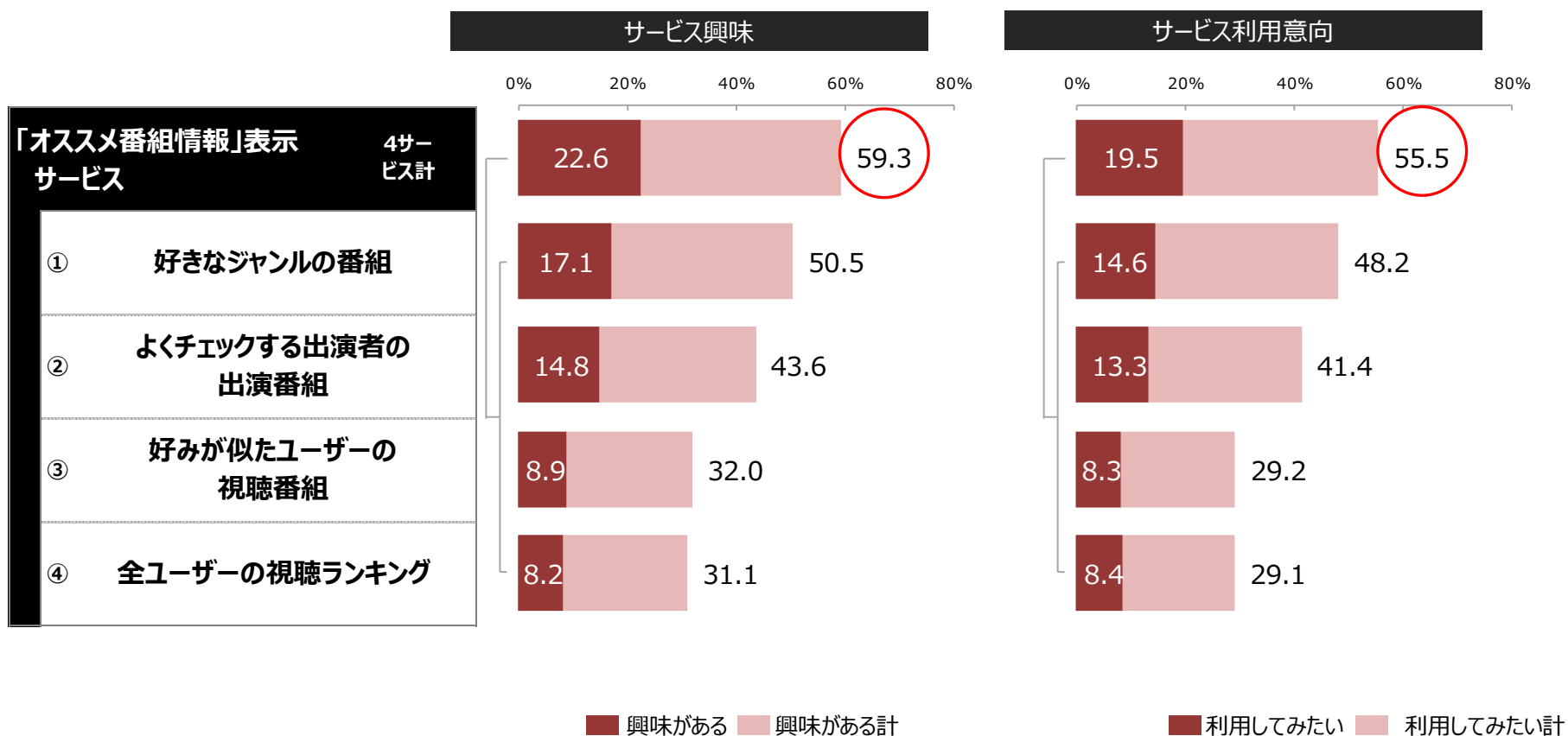
# 参考：サービスの評価【「オススメ番組情報」表示サービス】

□ 内容別では「①好きなジャンル」のスコアが最も高く、興味度・利用意向は5割程度。

□ 「②よくチェックする出演者の番組」が4割強で続く。

N=1050（全数 WB後）

※4サービス計：①～④のいずれかで興味がある／利用してみたいと回答したスコア



※興味がある計 = 興味がある + まあ興味がある / 利用してみたい計 = 利用してみたい + まあ利用してみたい

# 参考：サービスの評価一覧【「オススメ番組情報」表示サービス以外】

□ 「ポイント・クーポン」サービスの受容性が最も高く、興味度・利用意向度は5割前後。

□ 他のサービスもスコアは3割を超えており、一定の受容性があることが分かる。

N=1050（全数 WB後）

※2/3サービス計：①～②/①～③のいずれかで興味がある/利用してみたいと回答したスコア

